



大阪科学・大学記者クラブ 御中

関西レジャー記者クラブ 御中

2018年6月20日

大阪市立大学

専門家と観察する

## 水生植物観察会

### ～水草の水中での様子を観察します～

大阪市立大学理学部附属植物園は2018年7月14日(土)に「水生植物観察会」を開催します。

スイレンやハスのように水草の多くは、水面の上に葉や花をつけます。しかし、水中で水草たちはどのように成長しているのでしょうか？この観察会では、普段なかなか見ることのない水草の水中での様子を観察します。そのなかでも、今回は水底の土の中に埋もれている‘地下部’にスポットライトを当てて、水草が水中で増殖する仕組みを探ります。

ぜひ皆さまに広くご周知いただくとともに、ご取材についてご検討いただけますよう、よろしくお願い致します。

#### ☞ご取材のポイント

##### ・クワイは根？茎？

##### 普段見ることのない水草の水中の様子を観察します

お正月料理に登場する「クワイ」はオモダカ科の水草です。私たちが口にするのは、「塊茎（かいけい）」と呼ばれる部分です。クワイやスイレン、カヤツリグサなどの地下部を掘り上げて、水草ならではの形態的特徴を観察します。



塊茎から「根」と「葉」を生じさせているクワイ

##### ・本学理学研究科講師 厚井聡が解説します

専門家である本学理学研究科講師 厚井聡（こうい さとし）が、まずは園内の水生植物エリアにおいて水草の地下部を掘り上げます。そのあと、室内に持ち帰って観察し、水草の体の構造や、陸上植物とは違う特徴などを解説します。

##### ・絶滅危惧種など貴重な水草を観察できます

本園では、ガガブタ、ミズキンバイなど近畿地方の絶滅危惧種を中心に数多くの貴重な水草を保有しています。本園がかねてより注力している絶滅危惧種保全の取組みについてもご紹介します。



ガガブタ



ミズキンバイ

- 1 開催日時 2018年7月14日(土)  
10時30分～12時00分 (小雨実施)
- 2 会場 大阪市立大学理学部附属植物園 (大阪府交野市私市2000)  
アクセス：京阪電車交野線「私市(きさいち)」駅下車、徒歩約6分  
URL：[http://www.sci.osaka-cu.ac.jp/biol/botan/1\\_01\\_prof\\_files/0\\_01\\_04\\_a.html](http://www.sci.osaka-cu.ac.jp/biol/botan/1_01_prof_files/0_01_04_a.html)
- 3 入園料 350円  
※中学生以下は無料、大阪市民で満65歳以上の方は無料(住所・年齢の分かるものを提示)、障がい者手帳をお持ちの方、植物園メイトカード(65歳以上の交野市民で植物園メイトに登録された方)をお持ちの方は入場料無料
- 4 その他 ①事前申し込みは不要です。当日、直接会場へお越しください。  
②写真撮影は自由です。

#### 【本件に関する問合せ先】

大阪市立大学理学部附属植物園 担当：中野

TEL：072-891-2059

E-mail：b-garden@sci.osaka-cu.ac.jp



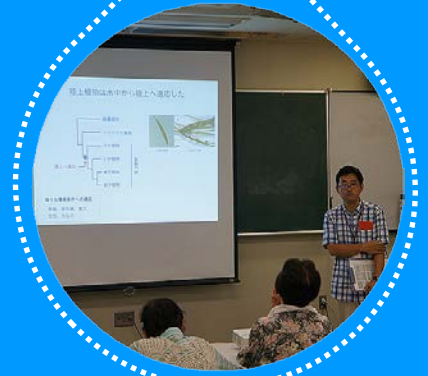
# 水生植物観察会



～水草の水中での様子を観察します～

当園では、近畿地方の絶滅危惧種を中心に数多くの貴重な水生植物を保有し、パラグアイオニバスやオオオニバスなど大きな葉をつける植物も育成しています。

今回の観察会では、当園が保有する水生植物のコレクションについて、本学理学研究科講師の厚井聡が、陸上の植物とは異なる形態に着目して解説します。また、絶滅危惧種の保全の取組みについてもご紹介します。



日 時：平成30年7月14日（土）

10時30分～12時 ※小雨実施

参加費：入園料 350 円（中学生以下は無料）

※事前申し込みは不要。当日、直接ご来園ください。



大阪市立大学理学部附属植物園

〒576-0004 大阪府交野市私市2000番地

TEL：072-891-2059 FAX：072-891-2101

HP：<http://www.sci.osaka-cu.ac.jp/biol/botan/>